

1. 科目名 (単位数)	心理学研究法 (4 単位)	3. 科目番号	PSMP3143 EDPS3301
2. 授業担当教員	加藤 日出海		
4. 授業形態	講義・実習・演習(ディスカッションを含む)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	心理学入門、心理学概論、統計学、心理統計法、心理学基礎実験の全てを履修済みであること。		
7. 講義概要	<p>心理学は、具体的に見ることのできない人の心を対象としていることから、一般の人にも興味を持たれやすい学問であり、身近なもののように思われる。しかし学問としての心理学は実証科学としての性格を持っており、具体的に見ることのできる対象を扱う自然科学の方法論と共通するところが多い。そのため、心理学を研究する際、具体的に見ることのできない心を見えるようにするための工夫が求められることから、人の心という対象を実証科学的に扱う方法は、本質的な難点を伴っている。</p> <p>そこで、本科目では、心理学を科学として研究するための代表的な方法である実験法、調査法、観察法、検査法、面接法等について、それぞれの長所短所の両面、並びに研究における倫理を学び、実践するための質及び量のデータを用いた実証的な思考方法を身につけることを目指す。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 科学としての心理学であることの認識を持ち、実証科学的研究方法(量的研究および質的研究)の手順を理解する。 2. 心理学の代表的な研究方法について理解し、自らの言葉で説明できるようになる。 3. 心理的な問題をいかに研究に乗せていくかについて、自ら考え、実践できるようになる。 4. 心理学研究における倫理とそれを遵守することの重要性を理解する。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	【中間レポート課題】 「質的および量的研究」についてA4で4枚以上。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】三浦麻子著『なるほど！ 心理学研究法』北大路書房、2017。 【参考書】佐藤暢哉他著『なるほど！ 心理学実験法』北大路書房、2017。 大竹恵子編著『なるほど！ 心理学調査法』北大路書房、2017。 佐藤寛編著『なるほど！ 心理学観察法』北大路書房、2018。 佐藤寛編著『なるほど！ 心理学面接法』北大路書房、2019。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 科学としての心理学であることの認識を持ち、実証科学的方法の手順を理解していること 2. 心理学の代表的な研究方法について理解し、自らの言葉で説明できること 3. 心理的な問題をいかに研究に乗せていくかについて、倫理的な問題を含めて、自ら考え、実践できること <p>○評定方法</p> <p>学則で定められた単位取得の条件(3/4 以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度(授業への積極的参加)30%、グループ発表 30%、試験(小テスト、課題レポート)40%として算出した合計得点により成績評価を行う。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>一人前のセラピスト (カウンセラー) になるには、リサーチ (事実の発見や確認) 能力が不可欠となる。リサーチができることにより、自分の面接技法を見直すことができ、より効果的な面接法を検討できたりするからである。</p> <p>さて、本講義は、実際的な問題をいかに心理学の研究に載せて検討し問題解決に至るかに重点を置いている。従って、援助職などに多大な興味のある学生を前提としている。能率的・効率的に学習を進め、研究者としての能力を養成したい。</p> <p>そこで、学生には以下のことを守って頂きたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 居眠りや私語は禁止。 2. 授業には、予習をして積極的な態度で臨むこと。理解できないことがあれば、授業以外でも質問したり、仲間同士で研鑽して欲しい。 3. レポートの提出期限は厳守すること。レポートの提出期限が守られない場合は、正当な理由がない限り、受け取り拒否となる。 4. 欠席、遅刻、早退をしない。正当な理由により、欠席等をした場合にはその理由を書面にして報告する。 		
13. オフィスアワー	第1回の講義の際に指示をする。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	1. 研究法入門 オリエンテーション (心理学とは何か?)	事前学習	教科書第序章を読む。
		事後学習	心理学の定義に関してまとめる。
第2回	2. 心理学史 (心理学の成り立ちを理解する)	事前学習	教科書第1章を読む。
		事後学習	心理学史について理解し、ノートにまとめる。
第3回	研究の準備 (心理学研究の基礎知識を理解する)	事前学習	教科書第2章を読む。
		事後学習	心理学研究の基礎知識について理解し、ノートにまとめる。
第4回	研究の準備 (先行研究の探し方)	事前学習	教科書第3章を読む。
		事後学習	先行研究の探し方について理解し、ノートにまとめる。

第5回	さまざまな研究方法 1) 実験法	事前学習	教科書第4章1節を読む。
		事後学習	実験法がどのような研究テーマで利用されるのかを理解し、ノートにまとめる。
第6回	さまざまな研究方法 2) 調査法	事前学習	教科書第4章2節を読む。
		事後学習	調査法がどのような研究テーマで利用されるのかを理解し、ノートにまとめる。
第7回	さまざまな研究方法 3) 観察法	事前学習	教科書第4章3節を読む。
		事後学習	観察法がどのような研究テーマで利用されるのかを理解し、ノートにまとめる。
第8回	さまざまな研究方法 4) 面接法	事前学習	教科書第4章3節を読む。
		事後学習	面接法がどのような研究テーマで利用されるのかを理解し、ノートにまとめる。
第9回	データの分析法1(尺度)	事前学習	教科書第6章1、2節を読む。
		事後学習	尺度について理解し、ノートにまとめる。
第10回	データの分析法2(記述統計)	事前学習	教科書第6章3節を読む。
		事後学習	記述統計について理解し、ノートにまとめる。
第11回	データの分析法3(統計的仮説検定)	事前学習	教科書第7章1~4節を読む。
		事後学習	統計的仮説検定について理解し、ノートにまとめる。
第12回	データの分析法4(検定力分析)	事前学習	教科書第7章5、6節を読む。
		事後学習	検定力分析について理解し、ノートにまとめる。
第13回	まとめ(授業内容第1~8回)	事前学習	これまでの授業内容についてのコメント・疑問等をまとめる。
		事後学習	質問に対する回答をよく理解し、ノートにまとめる。
第14回	まとめ(授業内容9~12回)	事前学習	これまでの授業内容についてのコメント・疑問等をまとめる。
		事後学習	質問に対する回答をよく理解し、ノートにまとめる。
第15回	研究倫理1(説明責任)	事前学習	教科書第8章1~3節を読む。
		事後学習	研究における説明責任について理解し、ノートにまとめる。
第16回	研究倫理2(倫理審査の特徴と限界)	事前学習	教科書第8章4~6節を読む。
		事後学習	研究における倫理審査について理解し、ノートにまとめる。
第17回	研究倫理3(研究のモラル)	事前学習	教科書第9章を読む。
		事後学習	研究におけるモラルを理解しノートにまとめる。
第18回	研究倫理4(再現可能性)	事前学習	教科書第10章を読む。
		事後学習	研究の再現可能性について理解し、ノートにまとめる。
第19回	まとめ(授業内容15~18回)	事前学習	これまでの授業内容についてのコメント・疑問等をまとめる。
		事後学習	質問に対する回答をよく理解し、ノートにまとめる。
第20回	研究成果の公表1(論文のアウトライン)	事前学習	教科書第11章1節を読む。
		事後学習	論文のアウトラインについて理解し、ノートにまとめる。
第21回	研究成果の公表2(論文の文章表現1)	事前学習	教科書第11章2節を読む。
		事後学習	パラグラフ・ライティングについて理解し、ノートにまとめる。
第22回	研究成果の公表3(論文の文章表現2)	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	パラグラフ・ライティングを用い文章を書く。
第23回	研究成果の公表4(論文の文章表現3)	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	前回の文章の添削を受け、文章を書き直す。
第24回	研究成果の公表5(図表)	事前学習	教科書第11章3節を読む。
		事後学習	図表の書き方について理解し、ノートにまとめる。
第25回	まとめ(授業内容20~24回)	事前学習	これまでの授業内容についてのコメント・疑問等をまとめる。
		事後学習	質問に対する回答をよく理解し、ノートにまとめる。
第26回	臨床・教育現場における実践研究(種類・限界)	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	研究の種類・限界について理解し、ノートにまとめる。

第27回	実験法の種類と限界	事前学習	配布資料を読む。
		事後学習	実験法の種類・限界について理解し、ノートにまとめる。
第28回	研究の価値	事前学習	教科書の終章を読む。
		事後学習	様々な場面における研究の価値について理解し、ノートにまとめる。
第29回	まとめ (授業内容 26~28)	事前学習	これまでの授業内容についてのコメント・疑問等をまとめる。
		事後学習	質問に対する回答をよく理解し、ノートにまとめる。
第30回	全体のまとめ、発表	事前学習	心理学研究の意義とは何かを考える。
		事後学習	授業を自分なりにまとめ、研究法を勉強する意義を発表する。
期末試験			